

トリプルガラス
(クリプトンガス入り)
熱貫流率

1.03

W/(m²·K) ※1

※1 縦すべり出し窓(グレモン)TF16513トリプルガラス(クリプトンガス入り)内外Low-Eグリーン(3-10-13-10-3)JSA2102-1およびJSA2102-2による計算結果

トリプルガラス
(アルゴンガス入り)
熱貫流率

1.11

W/(m²·K) ※2

※2 縦すべり出し窓(グレモン)TF16513トリプルガラス(アルゴンガス入り)内外Low-Eグリーン(3-14-13-14-3)JSA2102-1およびJSA2102-2による計算結果

複層ガラス
(アルゴンガス入り)
熱貫流率

1.52

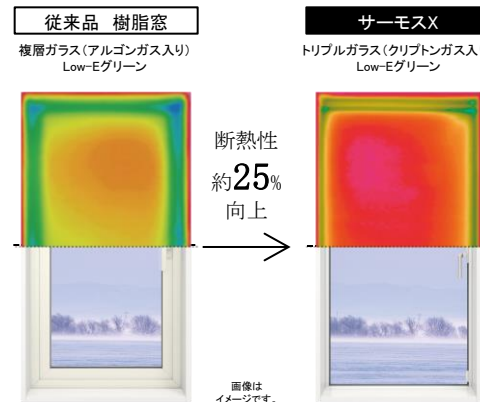
W/(m²·K) ※3

※3 縦すべり出し窓(グレモン)TF16513トリプルガラス(アルゴンガス入り)内外Low-Eグリーン(3-14-13-14-3)JSA2102-1およびJSA2102-2による計算結果

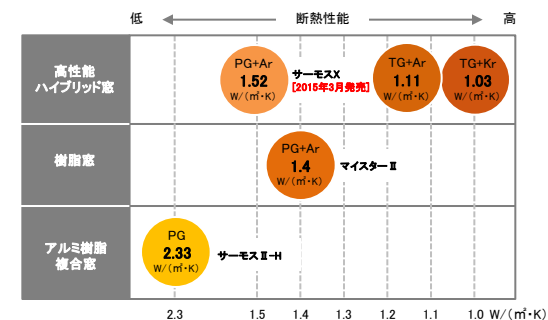
ハイブリッド窓で、
樹脂窓同等の断熱性能を実現。



従来の樹脂窓に比べ、断熱性が約25%向上。



LIXILは、全グレードの窓の高断熱化を推進していきます。



※TG:トリプルガラス、PG:複層ガラス、Kr:クリプトンガス、Ar:アルゴンガス
※試験方法:JIS A 4710-2004による社内試験地(マイスターIIは公的機関試験値)
※縦すべり出し窓 TF 16513での比較

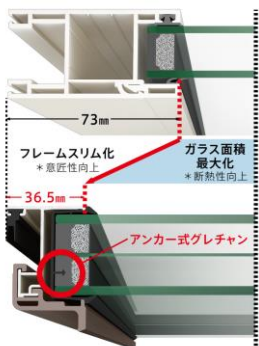
断熱性向上の3つのポイント

POINT 1 : ガラス面積最大化

[アンカー式グレチャン]

フレームとガラスを一体化することにより、強度を確保しつつガラス面積を最大化し断熱性を向上。

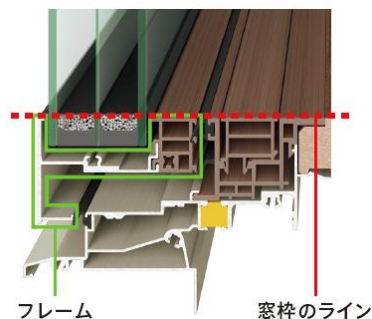
従来品 樹脂窓



※引違い窓 縦横での比較

[フレームイン構造]

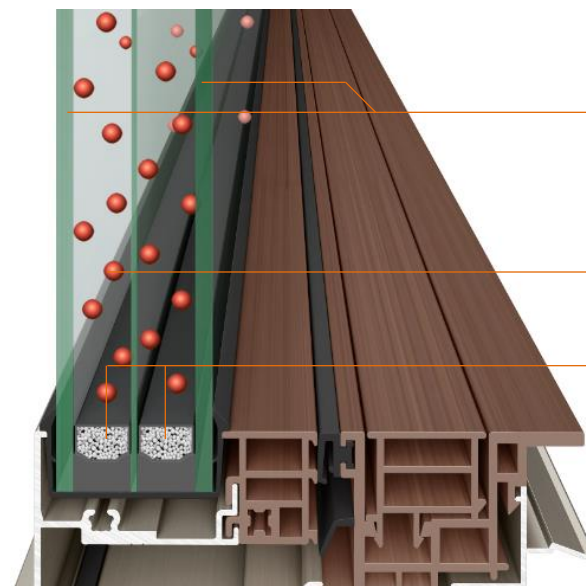
フレームと窓枠のラインを合わせることでフレームの露出を抑えて断熱性を向上。



※縦すべり出し窓

POINT 3 : 高性能ガラス

クリプトンガス/アルゴンガスを封入し、樹脂スペーサーを標準採用。さらにトリプルガラスでは、室内外Low-Eガラスを採用し、断熱性を向上。



トリプルガラス
(内外Low-E)
または
複層ガラス
(片側Low-E)

高性能ガス
クリプトンガスまたは
アルゴンガス

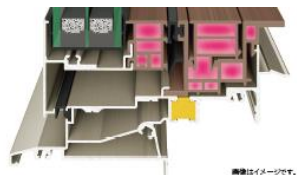
樹脂スペーサー

画像はイメージです。

POINT 2 : 高性能フレーム

[多層ホロー構造]

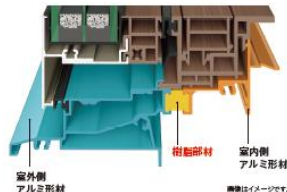
室内樹脂部分の中空層を多層化することで、フレーム自体を高断熱化。



画像はイメージです。

[サーマルブレイク構造]

アルミ型材を室外側と室内側に分離させ、樹脂部材でつなぐことで熱の伝わりを遮断。



画像はイメージです。

お住まいの地域やプランに応じて選べる“高断熱”。

トリプルガラス2タイプ、複層ガラス1タイプをご用意。断熱性能や日射取得率など、地域やプランに合わせてお選びいただけます。

トリプルガラス(クリプトンガス入り)

※Eガラスで構成したトリプルガラスを比べ熱の伝わりを約60%抑えるを封入。また、一部断熱材(※2)を同等の断熱性能を実現。

【最適中空層設計】
クリプトンガスが高い断熱性能を発揮する10mmの中空層。※5

熱貫流率
1.03
W/(m²・K)
※1

※イメージです。

トリプルガラス(アルゴンガス入り)

ガラスで構成したトリプルガラスを熱の伝わりを約30%抑える1入。

【最適中空層設計】
アルゴンガスが高い断熱性能を発揮する14~16mmの中空層。※5

熱貫流率
1.11
W/(m²・K)
※2

※イメージです。

複層ガラス(アルゴンガス入り)

※室外側の1枚をLow-Eガラスで構成した1入を採用。空気に比べ熱の伝わりをえるアルゴンガスを封入。

【最適中空層設計】
アルゴンガスが高い断熱性能を発揮する14~16mmの中空層。※5

熱貫流率
1.52
W/(m²・K)
※3

※イメージです。

※1 縦すべり出し窓(グレモン)TF16513トリプルガラス(クリプトンガス入り)
内外Low-Eグリーン(3-10-1.3-10-3)JISA2102-1およびJISA2102-2による計算結果

※3 縦すべり出し窓(グレモン)TF16513トリプルガラス(アルゴンガス入り)
内外Low-Eグリーン(3-14-1.3-14-3)JISA2102-1およびJISA2102-2による計算結果

※4 縦すべり出し窓(グレモン)TF16513複層ガラス(アルゴンガス入り)
内外Low-Eグリーン(3-16-3)JISA4710-2004Iによる社内試験値

日射取得量でLow-Eガラス選択が可能。

高断熱を基本としながらも、お住まいの地域や部屋のプランなどニーズに応じたガラス選択が可能です。

日射熱を抑えるなら
Low-Eグリーン×Low-Eグリーン

日射熱
66%カット※
トリプルガラスの場合

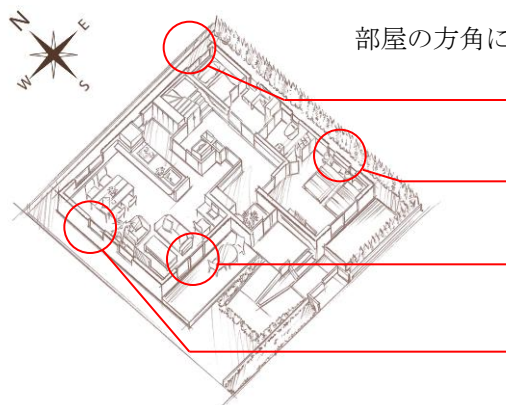
34%

日射熱を採り入れるなら
Low-Eクリア×Low-Eクリア

日射熱
49%取得※
トリプルガラスの場合

51%

※ ガラス構成 3-10-1.3-10-3(クリプトンガス入り)



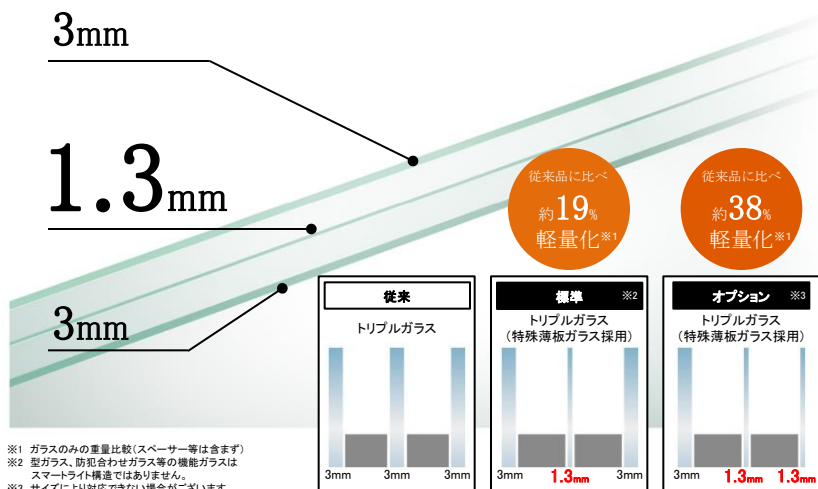
部屋の方角に合わせたガラス選び例

北	耐熱性を高めて、しっかり寒さ&結露対策。	Low-Eグリーン
東	朝日をたっぷり採り入れて、明るく心地よい室内へ。	Low-Eクリア
南	冬は暖かい日差しを活用。夏はひさしで日射をカット。	Low-Eクリア + ひさし: スリムアート
西	冬は日差しを取り込み、夏はシェードで西日対策。	Low-Eクリア + シェード: スタイルシェード

※商品の色は印刷の特性上、実物とは多少異なる場合がありますのでご了承ください。

1.3mmの特殊薄板ガラスで、 複層ガラス並みの軽さを実現。

トリプルガラスの中間ガラスにわずか1.3mmの特殊薄板ガラスを採用した“スマートライト構造”。複層ガラスと同等レベルの軽さで窓の開け閉めや荷扱いがラクになるのはもちろん、躯体にかかる負担も軽減します。



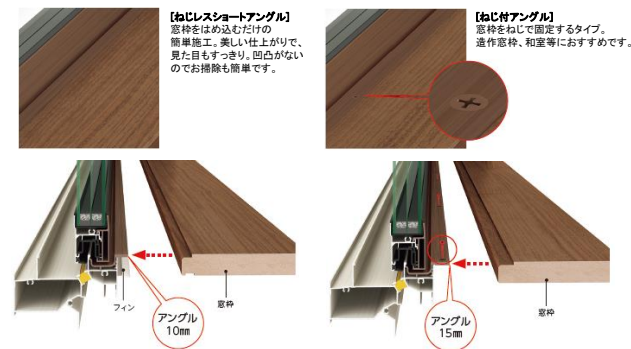
ワイドな枠出幅で厚壁化に対応。 躯体掛かり36mmで、前垂れを抑制します。

枠出幅62mmと大きく確保することで、通気工法や厚壁化に対応。前垂れを抑制するために、躯体掛かり寸法を36mm確保し、住宅の高耐久化に貢献します。



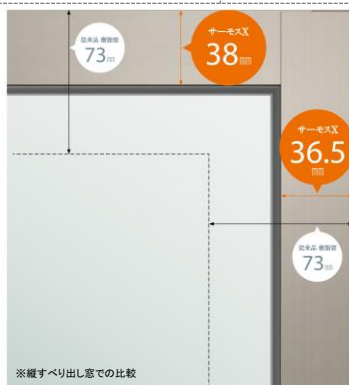
選べる2つの「アングル枠」

窓枠を差し込むだけの「ねじレスショートアングル」とねじで固定する「ねじ付アングル」の2種類をご用意。用途や使い勝手に合わせてお選びいただけます。



従来品 樹脂窓に比べ、フレームを 50%スリム化。外と内がつながる、 心地よい窓辺を実現します。

わずか36.5mmというスリムなフレームを実現したサーモスX。まるで窓が存在しないかのようなシンプルで美しいデザインが大きな特長です。視界がすっきりと広がって光や景色を身近に感じられる。サーモスXなら、外と内が心地よくつながる窓辺がつけれます。



ガラス面積
約30%
アップ



より美しさが際立つスリット窓・スクエア窓。

